

ゆもと
ゆもと
良太郎



38歳

前大田区議会議員(2期) 大田区へ政策提言

● ゆもと良太郎 プロフィール ●

昭和51年5月10日

大田区大森生まれ(おうし座A型)。大森幼稚園・大森第五小・日大三中・日大三高を経て明治大学商学部貿易コース卒。大学在学中より都議会議員秘書となる

平成15年4月

大田区議会議員選挙に自由民主党公認若干26歳で初出馬、初当選(5536票)。66候補者中3位。新人1位

平成19年4月

大田区議会議員選挙にて、2期目の当選(5419票)

平成22年6月

自由民主党離党

平成23年4月

大田区議会議員として2期8年間区民のみなさまのために働かせていただきましたが、大田区の行政運営に疑問を感じ、大田区議会議員3期目の選挙を出馬せず、大田区長選挙に出馬。1000億円を超える巨大ハコモノ計画、区職員天下り先の外郭団体拡充計画に真っ向から反対の意を唱える。また、積極的に民間投資を大田区に集める区政運営を提言するも当選ならず。しかしながら、同区長選挙後、巨大ハコモノ計画、区職員天下りの外郭団体拡充計画はともに事実上進展していない

平成23年6月

苦杯を嘗めた区長選挙後、サラリーマンとして働きながら社会活動に積極的に参加をする。また、衆議院議員渡辺孝一代議士事務所スタッフとして、事務所運営のお手伝いをしながら国政と地方自治の運営について学ばせていただく

平成26年

日本政策学校に入学し、金野索一氏に師事し政策について学ぶ。地元大田区で生まれ育ち、2児の父親として大田区で子育てをし、改めて地域社会の大切さを知りました。みなさまと共に、より良い大田区をつくるために熱い思いで活動中

お気軽にお問い合わせ下さい

ゆもと良太郎事務所

〒143-0011 東京都大田区大森本町2-31-10

TEL.03-3765-1464 FAX.03-3765-1482

<http://www.yumoryo-otacity.jp>

info@yumoryo-otacity.jp



▲ゆもと良太郎
ホームページ

大田区公園改革

利用しづらい公園は治安の悪化にも繋がります。また、誰でも使える公園が実はみんなが使いづらい公園を生み出してしまっていることもあります。みんなが使えることによってボール使用が禁止されたり、犬を散歩させられなかったり…。そこで時間や利用目的を区切った公園の活用を目指します。

例 1		例 2	
利用時間	○×公園	利用時間	△□公園
6:30-9:00	体操・散歩	6:30-10:00	ゲートボール・ソフトテニス・ゴルフの素振り・パットゴルフなど種目別の利用を可能にする
9:00-14:00	未就学児専用（保育園や幼稚園で活用）	10:00-13:00	健康体操・ヨガ・ダンス・太極拳などのゆっくりな動きの運動
14:00-18:00	球技利用OK	13:00-15:00	小学校低学年専用、学童保育で活用
18:00以降	近隣に迷惑をかけない利用をしましょう	15:00-18:00	バスケットボール・野球・サッカー・ダンスなど専用種目別の利用

平日と休日によって内容を変えたり、設置環境によっては区民花壇の推進や、音の出るバスケ・ダンス・スケートボードなどが出来る公園の創設など、近隣環境に合わせて利用目的を考えます。また、管理を地域住民のみなさまにお任せし、地域の雇用の創出にも繋がるように取り組みます。

新しい公共の実現

行政の仕事を役所や営利企業にだけ任せるのではなく町会・自治会・NPO・ボランティアなど地域住民が参画をし、責任を持って区政の一旦を担う住民参加型の区政運営を目指します。

「仕事おこし・まちづくり」をすすめ、区民による地域の仕事づくりを通じて新しいコミュニティと雇用を創出し、地域の社会課題の解決を図ります。

防災計画

区民の関心が最も高い防災力の向上を図ります。

- 東日本大震災の教訓を活かした防災・減災計画を作成します。
- ひとり暮らしの高齢者や障害者の方々の情報を警察・消防・医療機関・大田区等で共有した防災対策を検討します。

安全安心な街へ

女性の社会進出と共に、女性や子供が一人で夕方から夜にかけて帰宅するケースが増えています。そこで防犯カメラを積極的に活用しお年寄りや女性・子供が安心して歩ける街を目指します。

余談ですが、イギリスの首都ロンドン市内には400万台以上の防犯カメラが設置されており、町の安全安心に役立っており犯罪発生率の低下に役立っています。

事務所開き

ぜひお越し下さい

平成**27**年**4**月**4**日(土) **11**時より

会場：ゆもと良太郎事務所
大田区大森本町2-31-10